

学習習慣の確立と放課後の居場所を目指して

甲賀市	活動名：タヤけ教室(放課後教室)	貴生川小学校	学校運営協議会	： ■有 □無
主な活動場所：貴生川小学校図書室他		開始年度：平成30年度：		
年間開催日数：30日(開催ペース：週・月3～4日)		地域学校協働活動推進員数：1人		
平均参加人数：25人		平均スタッフ数：6～8人		
・活動内容：■学習支援 ■体験活動 ■芸術・文化 ■スポーツ □その他(

■ 活動の概要

- ・水曜日の放課後、15:00～17:00で前半1時間は宿題や読書、プリント学習を行う。後半1時間はトランプなどの卓上ゲームや折り紙、カラム、ジグソーパズルなど用意したものから選んで、自由に時間を過ごしている。希望する児童数が多く、場所やスタッフが対応できないため、3～4年生で実施している。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

- ・月1回の体験活動として、火おこし体験、非常食づくり、ドローン教室、百人一首、制作活動として、しめ縄、クリスマス飾り、風鈴づくり、スポーツとしては、グラウンドゴルフ、軽スポーツなどに取り組んでいる。子どもがやったことのない活動を選び、外部から講師を招いて行っている。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・学校には場所の提供をしていただいているが、教職員には文書配布以外には負担をかけないようにしている。放課後の居場所づくりが目的であるため、放課後児童クラブを利用する児童は対象から外している。しかし、体験活動については児童クラブと情報交換をしている。

■ 他事業との関わり

- ・本教室がモデルとなり、各地区で放課後や長期休暇中に地区学習会が広がっていくことを目指している。その際、PTAや子ども会行事、子ども食堂とも連携し、多様な活動になっていくことを望んでいる。

■ 事業の成果と課題

開始して6年目を迎える。コロナ禍で一時期休止をした時もあるが、学校や保護者の中には存在が定着している。児童クラブに通う児童が増え、参加者は減少傾向にある。放課後の多様な対応を考えることも必要である。

報告書記入者（地域学校協働活動推進員）



【 教室風景 】

地域の方とふれあおう！楽しもう！

甲賀市	活動名：放課後教室	水口小学校	学校運営協議会：■有□無
主な活動場所：		開始年度：令和4年度：	
年間開催日数：10日（開催ペース：秋・冬の不定期）		地域学校協働活動推進員数：2人	
平均参加人数：10人		平均スタッフ数：10人	
・活動内容：■学習支援■体験活動■芸術・文化■スポーツ□その他（）			
・教室の持ち方：■平日放課後実施□土曜日実施□長期休業日実施□その他（）			
・スタッフの属性：■企業関係者□行政職員□元教職員■地域住民■大学生□NPO等関係者□その他			

■ 活動の概要

年間計10日を「放課後学習教室」と設定。対象を4・5年生と6年生の二つに分け、チラシ等で募集を行った。内容は宿題のサポートやプリント学習などの学習補充と体験的な学習に大別される。体験的活動の講師は、地域住民を中心に依頼し、それぞれの得意分野を生かした活動を取り入れた。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

地域の人材を生かしたバラエティに富んだ内容を設定できた。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

放課後児童クラブとは参加児童の名前を共有し、混乱がないようにした。学校職員とのかかわりは特にはない。

■ 他事業との関わり

特になし

■ 事業の成果と課題

参加を希望者のみにしたこと、学習教室への参加について人数が把握でき、活動の準備がスムーズであった。一方、教室終了後保護者のお迎えが必要なため、その体制がとれる家庭の児童しか参加できない実情があった。

放課後学習教室の目的として「学力補充」と「体験活動」のどちらに力点を置くのかについては学校運営協議会の協議となった。結果、「学校を心安まる楽しい場所に」というねらいの下、楽しめる活動にシフトした。参加児童は学校ではできない活動を楽しむことができたが、講師の確保、活動内容の準備及び予算の不足等課題はあった。

報告書記入者（校長）



【 身近な電化製品を解体 】

未来へつなぐ 土小の教育活動 ～地域とともに～

甲賀市	活動名：土っこ放課後教室	土山小学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
主な活動場所： 年間開催日数：33日（開催ペース：週1日） 平均参加人数：30人		開始年度：令和3年度： 地域学校協働活動推進員数：2人 平均スタッフ数：3人
・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室の持ち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input checked="" type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他		

■ 活動の概要

火曜の放課後に3年生以上を対象とし、宿題、自主学習、体験的な活動を行った。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

体験的な活動として、課業期間では英会話、プログラミング、俳句、お箏を、夏季にはこれに加えて、切り絵、水墨画にも挑戦した。3学期には漢字検定を行った。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

学校が目指している基礎学力の向上を図るため、宿題や自主学習の取組に加え、漢字検定に向けた漢字練習、計算力向上のためのスピード計算にも取り組んだ。



【 お箏演奏“なでしこ楽坊” 】

■ 他事業との関わり

本校は本年度創立150周年を迎えた。放課後教室においても練習を重ねてきたお箏の演奏を記念式典で発表した。

■ 事業の成果と課題

学習の充実はもとより、体験活動を経ることにより英語活動、情報教育、国語科、音楽科への興味関心の高まりがみられた。参加条件として保護者に児童の迎えをお願いしていることから、児童が希望しても家庭の都合により参加できない児童がいる。

報告書記入者（ 地域学校協働活動推進員 ）